

赤錆閉塞縮小効果を保証 大型団地への採用進む

給水管対策 NMR工法 「パイプテクター」



管理組合執行部メンバー。左から鈴木理事長、市根井理事、殿垣副理事長

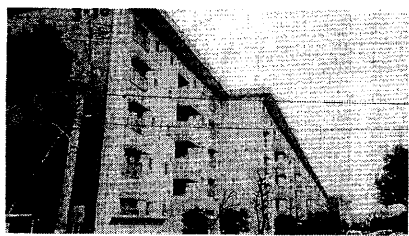
車返西住宅（東京府中、560戸）

ライニング工から 配管延命へ計画変更

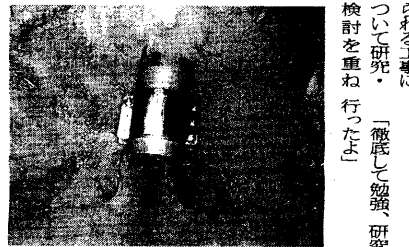
この夏、大型団地に、実施する予定で花対策を「パイプテクター」が導入され、進められた経緯がある。ラニング工の調査結果が、配管の劣化状況を把握し、配管の延命が求められるようになった。配管の劣化状況を把握し、配管の延命が求められるようになった。配管の劣化状況を把握し、配管の延命が求められるようになった。

五月下旬開催された同配管部分の推定残存寿命は、五十年程度である。配管の劣化状況を把握し、配管の延命が求められるようになった。配管の劣化状況を把握し、配管の延命が求められるようになった。配管の劣化状況を把握し、配管の延命が求められるようになった。

半、管理組合が当初計画していたライニング工では、配管の劣化状況を把握し、配管の延命が求められるようになった。配管の劣化状況を把握し、配管の延命が求められるようになった。配管の劣化状況を把握し、配管の延命が求められるようになった。



パイプテクターが導入された車返西住宅



「徹底して勉強、研究をして」
「徹底して勉強、研究をして」
「徹底して勉強、研究をして」

成増ハイツ東橋19戸 特許情報を収集 理論の整合性確認



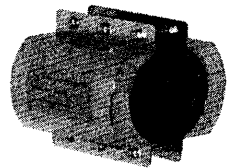
給水管劣化対策で中心的役割を果たした山下博道・修繕委員



パイプテクターが導入された成増ハウス

磁気工法を採用している病院だが、同病院の事務長から導入経緯と効果について聞いた。この他、脱気装置を設置した物件や電気設備の説明にも回った。この他、脱気装置を設置した物件や電気設備の説明にも回った。

小効果保証。同社では給水管内の錆がパイプテクターを設置して一定の期間内に一定の縮小効果が見られなければ、事業額を返金する、という効果保証を契約盛り込んでいる。



日本システム企画（本社東京、野田社長）が販する配管更生装置「NMRパイプテクター」のマンションへの設置に拍がかついている。五百世帯以上の大型団地への導入も進んでいる。導入物件を訪ねて、採用経緯を聞き、理事長を始め、管理組合関係者からは異口同音で「決め手は赤錆閉塞（へいそく）縮小効果保証」と話している。

なく、パイプテクターの導入を決定した。「管理組合としてはパイプテクター工事の実施に主眼を置いていた。しかし、ライニング工をしたからといって水速は遅くならない。膨大なお金をかけても、結局は管更新をしなければならぬ。ならば給水管の延命策を検討した方がベストだろう」と、理事の意見が強く出てきた。同社では磁気装置を設置したが、現在効果を調査中だが、あまり期待をしない。現場見学に業者から紹介されたところ、パイプテクター採用の決断に重要な役割を果たした。この八月九日に給水管にパイプテクターを導入した現場の状況を確認した。現場見学に業者から紹介されたところ、パイプテクター採用の決断に重要な役割を果たした。

設置物件を見守り、効果確認

この話は、昨年十月、メカ側（側）の作業として見ると山下氏は申し出たが、そんなことでは、増ハイツ（築八年、百五十七戸）の山道・修繕と、同装置の設置をめぐって論争した。同装置の設置をめぐって論争した。同装置の設置をめぐって論争した。同装置の設置をめぐって論争した。

給水管・NMRエネルギーで赤錆を黒錆化、配管強度アップ!!

(VLP配管異種金属接合部)

赤錆閉塞縮小効果 保証!!

日本システム企画株式会社
NMR工法

効果ない場合、返金保証。

- 配管洗浄せずに1か月以内に赤水がビタリと止まるのはNMRパイプテクターだけ!
- 磁気・赤外線装置は赤錆を剥離溶出するので管は弱くなる。NMRは赤錆を溶出せず、すべて黒錆化するので管は強くなる。
- 50戸～100戸のマンションで費用は170万円～600万円。
- 費用は（管更生+管更新）の1/10～1/15。

NMRパイプテクター

日本システム企画株式会社
NPO 法人 74 技術開発協会会員 / NPO 法人 74 協賛会員
(社) 腐食防食協会 学会員 8 名在籍
E mail eigo@jsepk.co.jp / HP address http://www.jsepk.co.jp

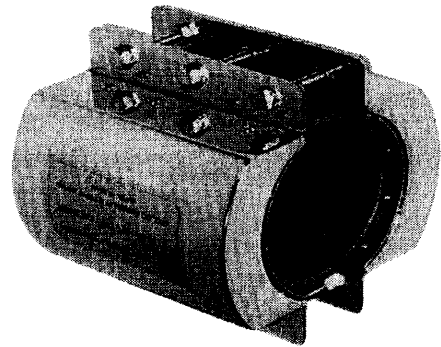
本社 03-3377-1108
大阪 06-6310-6081
九州 092-652-8805
北海道 011-666-8877

給水管切らずに配管更生 / 効果保証付!!

業界で唯一の 「配管更生装置」

“NMRパイプテクター”[®]

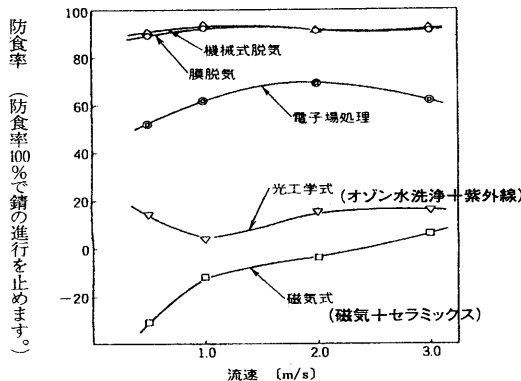
※納入実績600棟以上



“NMRパイプテクター”は日本システム企画(株)の登録商標です。

従来の装置は全て配管の延命(錆の進行を遅くする)装置で、更生(管状態を元に戻していく)装置ではありません。

下記の装置(工法)は赤錆を止めることは出来ません。

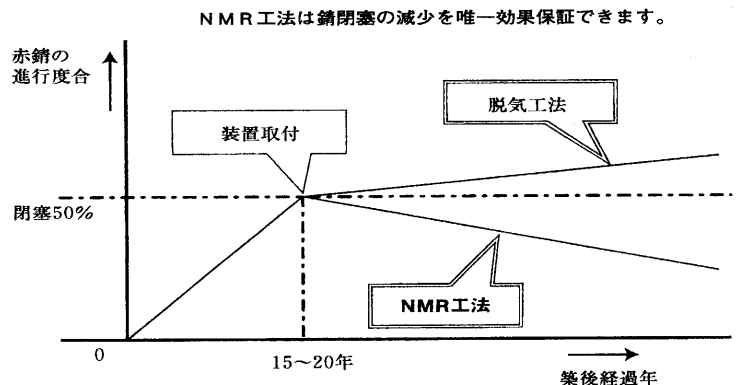


各種新技術の防食効果

(出典:真柄泰基、昭和63年度、特別研究総括報告、建築物内給排水管理に係る新技術開発指針の作成及び評価体系の設定に関する研究報告書)

1995年オーム社「設備と管理6月号」で日本で唯一の腐食と防食の学会である「(社)腐食防食協会」会員より同様の報告がされています。(上記出展資料)

錆の進行を止め、配管強度を維持できるのはNMR工法のみ!



上図から分かりますように、防食率の最も良い脱気工法でも赤錆の進行をある程度抑制するだけであり、赤錆閉塞の縮小効果はありません。NMR工法では赤錆を黒錆に変化させ、配管の閉塞を徐々に縮小させることが出来ます。

電極の放電方式では、一番近い赤錆閉塞で放電がほぼ完了するので、末端の蛇口まで効果は出ません。

効果保証

- 管更生の進行状況を定期的に検査し、その結果を効果保証します。
- 最初の効果確認ができない場合は代金返却の保証付!無駄な投資にはなりません。

長所

- 今までの唯一の配管更新工事であるライニング工事に比べ、費用は5分の1以下です。
- 配管の断水工事が不要ですので、日常生活に支障がありません。

築9年で赤錆閉塞率90%のマンションも! 長期修繕計画実施の前に、早めのご検討をお奨めします。



— CONTRIBUTION TO HEALTH & ENVIRONMENT —
日本システム企画株式会社

NPOリニューアル技術開発協会会員/NPO関西リニューアル協議会会員/(財)腐食防食協会学会員3名在籍
東京・大阪・福岡・札幌・長野

* お問い合わせ *

0120-320-390
 ■FAX 03-3377-2214
 ■E-mail eigyo@jspkk.co.jp
 ■HP address http://www.jspkk.co.jp